



環境保全活動 秋の国道清掃実施

小国町赤十字奉仕団員募集

小国町赤十字奉仕団（松山茂委員長）では、町内の環境保全活動の一環として、9月27日に秋の国道清掃を行いました。

奉仕団では、新規団員の募集をしています。活動は、炊き出し訓練や国道清掃、救急法講習会等と多岐にわたり、町外視察研修や花笠まつり（山形市）への参加など、とても活気のある団体です。少しでも興味のあるかたは、事務局までお問い合わせください。

■問合先 小国町赤十字奉仕団事務局（健康管理センター内）（☎61-1000）へ



9月27日秋の国道清掃 参加者



小国町シルバー人材センター

町内各所でボランティア作業実施

10月5日、（一社）小国町シルバー人材センター（松山茂理事長）が、団体の活動の普及の一環として、さいわい荘周辺の除草など町内4箇所ボランティア作業を行いました。老人福祉センターの障子の張り替え作業では、講習会も同時開催されました。参加者は講師の熟練した技に驚きながらも自宅でも活用できるように、作業方法を覚えようと取り組んでいました。

再エネ☆フェス2022

再生可能エネルギーを身近に

環境に優しい再生可能エネルギーを身近に感じてもらうことを目的に、10月5日アスモ西口駐車場を会場に「再エネ☆フェス2022」（主催：小国エネルギーの地産地消を考える会・高橋泰弘会長）が開催されました。会場では薪ストーブやペレットストーブなどの利用方法を実際に体験するサウナや露天風呂なども設置され、来場者を楽しませていました。



スポGOMI

ゴミ拾いはスポーツだ！！

ゴミ拾いにスポーツのエッセンスを加え、競技へと変換させた日本発祥の「スポGOMI」が、町民広場を主会場に10月16日に開催されました。（主催：町スポーツ推進委員会、町衛生組合連合会 協力：美しい山形・最上川フォーラム）制限時間内に区域内のゴミを拾い、その量と質でポイントを競うチーム対抗戦で行われた大会には、7チーム34人が出場し、可燃不燃を合わせ20.5kgものゴミが回収され、その約半分を拾ったTEAMプツンプリン（青木伸幸代表）が優勝を勝ち取りました。



白い森づくり体験事業

森林の活用を学ぶ 植林体験

小国小学校5年生が、白い森づくり体験事業の一環として、置賜森林管理署、小国町森林組合の指導のもと、10月21日に小国町地内の町有林で植林体験を行いました。慣れない作業に苦労しながらも協力して、少花粉スギの苗木200本を植林しました。また、スギの木をチェーンソーで伐採する作業や高性能林業機械での作業を見学し、その迫力に歓声が上がっていました。



森の楽校② 秋の百石山にのぼろう

郷土の自然と歴史にふれる

10月23日に、やまがた百名山の一つ、百石山（伊佐領）を会場として森の楽校（主催：小国町地域教育力・体験活動推進協議会）が開催されました。親子6人が参加し、木々が色づき始めた百石山の登山に挑戦しました。山頂近くの展望台では、遠方にそびえる飯豊連峰の山々や森に生えるキノコ、百石山にちなむ伝説などについて教わり、「白い森の国おぐに」の自然と歴史にふれました。

